

鎌倉音楽茶論 【 G. Ph. テレマンに寄せて 】

「カフェサンスーシ」がお贈りする古楽シリーズ 新登場！



～ ご挨拶 ～

新進トラヴェルソ奏者 伊藤泰子さんからご挨拶です
伊藤さんは当店のコンサートのお客さんでした
海外留学の成果を二百年以上前の仏蘭西の名器「マルタン」で
二日に亘ってご披露されますのでどうぞ宜しくお願い致します

『 はじめまして。フラウトトラヴェルソ奏者の伊藤泰子と申します。
この度カフェ サンスーシーのオーナー岡本さまの御厚意によりコンサートをさせて頂けることになりましたので、皆様へご案内させていただきます。

今でこそ少し名が知れるようになったものの、皆様普段のコンサートではフラウトトラヴェルソという楽器を耳にされないかもしれません。簡単に申し上げますと、現在よく知られているフルートの御先祖のような楽器で、18世紀頃、つまりはセバスチャンバッハなどの有名な作曲家たちが実際に耳にし、聴いていた楽器がフラウトトラヴェルソなのです。

この度のコンサートでは、18世紀当時セバスチャンバッハよりも抜群に人気のあったテレマンという作曲家に焦点を当てて、彼の書いたカフェで聴くにはぴったりのアンサンブルを選曲しました。

今回使用します楽器は、1782年にパリで作られたマルタン(MARTIN)というオリジナルのフラウトトラヴェルソです。マルタンの兄弟楽器はオランダ、アムステルダム国立美術館に置かれています。私がどのようにしてこの楽器と出会うことが出来たのかというお話は当日のお楽しみに…。当時の本物の響きを是非皆様に聴いていただきたいです。

先ほどアンサンブルと申しましたが、8月28日公演にはチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者の武澤秀平さんをお呼びしました。こちらもよく知られているチェロとはまた一味違うバロックチェロという楽器、そして更にあまり名を知られていないことでしょうか…ヴィオラ・ダ・ガンバという珍しい楽器も演奏していただきます。こちらの紹介は演奏会当日、チャーミングな彼本人からお話していただこうと思います。

長くなりましたが、お時間が合いましたら是非皆様にお越しいただけますと幸いです。当日たくさんの方にお会い出来ますことを心より楽しみにしております。』

～ プログラム ～

8月28日(日) *Fantasie for viola da gamba e-moll, A-dur*
Sonate e-moll TWV40:102 *Sonate B \flat -dur TWV 40:107*
Sonate G-dur TWV 40:111 *Canon Sonate h-moll TWV40:122*

9月3日(土) *Fantasie for traverso No.1 A-dur,*
No.2 a-moll, No.3 e-moll, No.4 B \flat -dur, No.5 C-dur,
No.6 d-moll, No.7, D-dur, No.8 e-moll, No.9 E-dur,
No.10 fis-moll, No.11 G-dur, No.12 g-moll

演奏：【武澤 秀平】 チェロ、 ヴィオラ・ダ・ガンバ
新日本フィル、バッハ・コレギウム・ジャパン等で活躍
桐朋学園大学古楽器科非常勤講師

【伊藤 泰子】フラウト・トラヴェルソ (18世紀 MARTIN 使用)
桐朋学園大学音楽学部卒業 坂橋矢波、白尾彰、有田正広
各氏に師事 2014年秋よりデン・ハーグ王立音楽院留学

日時：平成28年8月28日(日) 9月3日(土) 各14時開演
場所：『カフェサンスーシ』鎌倉雪の下3-10-23 清泉小正門前
定員：各15名 (要予約 0467-23-7223 岡本まで)
会費：各2600円 (珈琲付、ケーキ +400円)

【カフェサンスーシ鎌倉 HP】

<http://sanssouci.cafe.cocacn.jp/>